

保護者の皆様へ

新型コロナウイルス感染症については、現在、本県を含め、全国で感染者の数が増加しているなど予断を許さない状況が続いており、今後も最大限の感染防止対策を継続していく必要があります。

こうした中、県教育委員会としましては、県立学校については、学校で学ぶ児童・生徒の安全、安心を何よりも最優先と考え、春季休業終了日の翌日から2週間程度休業とすることとしています。保護者の皆様のご理解をよろしく願います。休校の期間中は、県立高校では週1、2回程度、県立特別支援学校では週1回程度の学年別等による登校日を設け、学習課題を課すなどの必要な指導や連絡を行います。また、特別支援学校においては、個々のご家庭の事情に応じて「児童・生徒の居場所」として学校を活用できるようにいたします。

子どもたちを感染のリスクから守るために、各ご家庭においては、引き続き、お子様の朝晩の体温測定を行っていただくほか、風邪等の症状がある場合は、登校日であっても学校を休ませるようご配慮をお願いします。

また、学校において登校日を設定する際には、感染拡大のリスクを高める環境（①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離での会話や発生が行われる、という3つの条件が同時に重なる場）を極力避けるとともに、換気や手洗い、咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底してまいります。

この度の方針は、現時点のものであり、今後の感染状況等により、変更する場合があります。その際は速やかにご連絡します。

先の見通せない状況になっていますが、感染拡大を防ぎ、1日も早く学校における教育活動を再開し、児童・生徒が生き生きと学校生活を送れるよう、各ご家庭におかれましては、引き続き、ご理解、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

令和2年4月6日  
神奈川県教育委員会  
教育長 桐谷 次郎  
教育委員 高橋 勝  
河野 真理子  
吉田 勝明  
笠原 陽子  
佐藤 麻子